



あかるいまち 21

生協さえき病院への「送迎ボランティアはなみずき」スタートに向け、着々 運転ボランティアに申し込まれた、 2名の方が次々、組合員加入へ

昨年10月より「交通手段の確保を検討する委員会」で検討してまいりました、生協さえき病院への組合員による送迎ボランティアが、いよいよ12月からスタートします。11月の委員会で、ボランティア組織の名称を、生協さえき病院の正面を彩っているハナミズキから拝借して「送迎ボランティアはなみずき」と決めました。

ボランティアと利用希望の登録申し込みも届き始め、11/14時点で、利用希望5名・ボランティア登録7名となりました。組合員によるボランティア活動と位置づけておりましたところ、7名のうち2名の方が組合員加入しておられませんでした。

藤の木団地にお住まいのボランティアさんのところには11月13日小松支部長と原田とで、五月が丘団地にお住まいのボランティアさんのところには11月14日木下支部長と田中とでそれぞれお伺いし、「保健生協組合員によるボランティア組織なのでご加入を」とお願いすると、どちらの方も快諾・即加入してくださいました。

藤の木の方は、組合員さんの娘さんのところに来ていた「けんこう」の折り込みを見ての申し込み、五月が丘の方は、職場の指定した健康診断が生協さえき病院で、その利用の時に、送迎ボランティアの募集案内を見て申し込まれたということでした。

生協とのつながりを待っておられる方が、まだまだおられます！



【けんこうや支部ニュースを用いながらを
五月が丘支部の活動を紹介する木下支部長】

けんこうまつり有志実行委員会、開催！（11月12日）

今年3月に大成功をおさめた「新病院建設けんこうまつり」ですが、赤字が20万円ちょっと残っていました。この度、実行委員長・事務局長の呼びかけで、12名が集まり、資金づくりの話し合いが行われました。大きな行事を成功させた実行委員会のみなさんだけに、話し合いは大変盛り上がり、大変にぎやかな楽しいひとときとなりました。

資金づくり活動としては、けんこうまつりの時にも大好評だったデコボンの取り寄せ・販売と、その前に今回はみかんの取り寄せ・販売も手掛けることとなりました。

みかんは12月の予約、1月販売という予定です。みなさん、お楽しみに！

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合